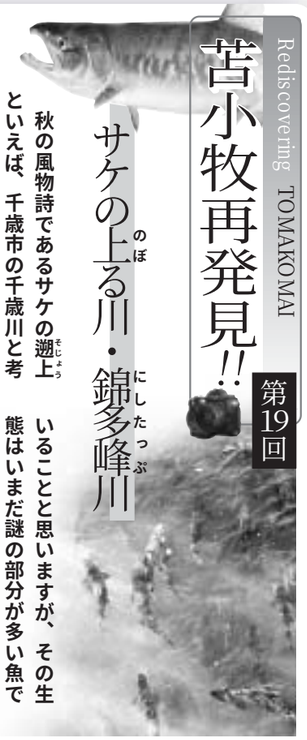
Rediscovering TOMAKOMAI

苫小牧再発見!! 第19回

サケの上る川・錦多峰川



秋の風物詩であるサケの遡上といえば、千歳市の千歳川と考える方が多いと思いますが、苫小牧市西部の錦多峰川でも、サケの遡上を見ることができるのをご存じでしょうか。

錦多峰川のサケの遡上は、毎年9月ごろから見られ、最盛期には川いっぱいになるほどの風景が見られます。川ではふ化事業のため、サケの捕獲が行われており、平成20年の実績では、捕獲数が2万2千883尾、採卵数が897万5千粒となっています。捕獲されたサケは雄、雌に選別され、市場などに出荷されるとともに、採卵用のサケは、苫小牧漁業協同組合の錦多峰サケ・マスふ化場に運ばれます。その後、採卵された卵は人工ふ化させ、翌年の5月ごろ錦多峰川上流域に放流になります。

サケは生まれた川に戻るということは誰もが知っていることと思いますが、その生態はいまだ謎の部分が多い魚です。サケの一生は、まず、冬に川で生まれ、春に川を下って海へと旅立ちます。その後、3～4年をかけてアラスカ付近まで旅をし、自分の生まれた川へ産卵のために戻り、その命を終えるという特徴を持っています。

サケがふるさとの川に戻るということに、多くの人が興味を持ちます。それは生まれた川の匂いを覚えており、それを頼りにしていると言われていますが、それ以上に、ふるさとに戻るという特徴に、郷愁を感じ、共感があるからではないでしょうか。

長い旅路の末、ふるさとの川に戻り、最後の力を振り絞って産卵し、そして死を迎える「ふるさとを愛するサケ」。錦多峰川でそのサケの不思議の一端を眺め、苫小牧の秋を感じてみてはいかがでしょうか。

◀錦多峰川の様子
中央に見えるのがサケ捕獲装置「ウライ」

◀美原町と宮前町の境の橋では、サケの遡上を見学できるスペースがあります

▲錦多峰川に上るサケの群れ

えこまる

地球にecoとしよう !!

ecoライフ大作戦

～ 053（ゼロごみ）ステージ２ ～

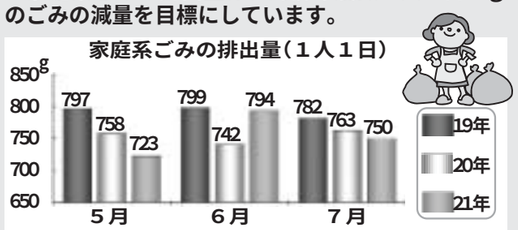
http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/ から eco ライフ大作戦へ

ecoライフ大作戦では、家庭系ごみの減量と、家庭部門 CO_2の削減に目標を設定して取り組みを進めています。今回は家庭系ごみの排出量の状況と、CO_2削減モニター６月の実績をお知らせします。

家庭系ごみの排出量の状況

詳細　清掃事業課　☎55-4077

家庭系ごみの排出量は、対前年度比１人１日10ｇのごみの減量を目標にしています。



７月の１人１日の家庭系ごみの排出量は750ｇで、前年同月比較で13ｇの減少となりました。

普段、燃やせるごみに出してしまう古紙類を集団回収に、生ごみは捨てる前に水を良く切るなどの方法で、ごみを減量することができます。

９月の目標は769ｇです

CO_2削減モニター６月の実績

詳細　環境保全課　☎36-8801

CO_2削減モニター事業とは

市民34人に１人１日1.5kg の CO_2削減に取り組んでもらう事業です。６月から11月までの６カ月間、電気、ガス、水道、車燃料の４項目の使用量を、対前年同月の各使用量と比較し、その状況を報告してもらいます。

20年６月 1人1日 5,096ｇ ➡ 21年６月 1人1日 4,379ｇ

６月のモニターの CO_2平均排出量は前年同月より、717ｇの削減となりました。特に車燃料は、徒歩や自転車の利用、エコドライブを心がけたため、大きく削減となりました。

CO_2排出量の削減は、車の使用を控えたり、急加速、急発進をしない、電化製品の電源をこまめに切るなど暮らしの中のちょっとしたことでできます。

１人１日1.5kg の CO_2削減（対前年度比）を目指します

環境に優しいまちを目指し、ごみの減量と CO_2 の削減にご協力をお願いします !!

ねんりんピックとは？

「全国健康福祉祭」の愛称で、60歳以上の高齢者が中心のスポーツ、文化、福祉の総合的な祭典です

各種スポーツ、囲碁、俳句などの交流大会や美術展、音楽文化祭、シンポジウム、健康福祉機器展などの各種イベントを毎年、都道府県持ち回りで開催しています。

第22回目の今回は、９月５日㈯から８日㈫までの４日間にわたり、北海道内13市３町で開催されます。各会場では、地元の特色を活かしてアトラクションなどを開催し、選手や来場者をもてなします。

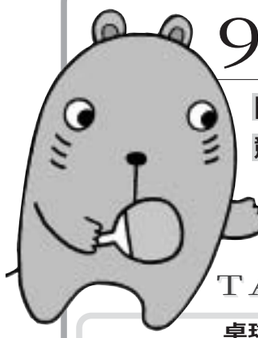
第22回全国健康福祉祭　北海道・札幌大会

～ねんりんに　夢を大志を　青春を～

ねんりんピック北海道・札幌2009 in 苫小牧

詳細　ねんりんピック推進事務局　☎32-6574　http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/ からねんりんピックへ

苫小牧市開催の交流大会



9月5日(土)～7日(月)

開始式会場　苫小牧市民会館
競技会場　苫小牧市総合体育館

卓球

TABLETENNIS

卓球交流大会開催日程

日時		内容
5日(土)	17:30～	アトラクション 手鼓舞有志会 伊藤多喜雄（民謡） 開始式

日時		内容
6日(日)	9:30～	競技
7日(月)	9:30～	競技
	15:15～	表彰式

ルール　㈶日本卓球連盟新卓球（ラージボール）ルール
参加者数　68チーム（府県44、政令指定都市17、東京都２、北海道３、札幌市２）、490人

太極拳交流大会開催日程

時間	内容
8:30～	開始式
9:30～	競技
12:25～	アトラクション 駒澤高校吹奏楽局 伊藤多喜雄（民謡）
13:10～	競技
15:10～	アトラクション 手鼓舞有志会

時間	内容
15:30～	競技
17:35～	アトラクション 北海道武術太極拳連盟 加盟団体（長拳・長拳 Jr）
18:05～	表彰式
18:40～	交歓会 アトラクション 北海道太極拳連盟（集団演武）

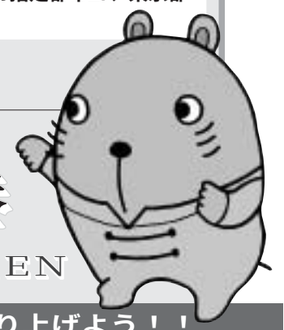
ルール　全日本武術太極拳選手権大会競技ルール
参加者数　64チーム（府県43、政令指定都市15、東京都１、北海道３、札幌市２）、446人

9月6日(日)

会場　苫小牧駒澤大学体育館

太極拳

TAIKYOKUKEN



多くの皆さんの来場をお待ちしています！観戦してみんなで大会を盛り上げよう！！

アトラクション出演者紹介

選手歓迎時などには、苫小牧市立苫小牧東小学校ブラスバンド同好会、苫小牧市民吹奏楽団が演奏し、大会を盛り上げます。

唄を通して、日本各地の町おこし、村おこしに関わり、自らＮＰＯ法人を立ち上げ活動分野を広げています。「苫小牧市の観光大使」として全国の選手・役員の皆さんを歓迎します。

伊藤多喜雄（卓球・太極拳交流大会）

公演、養護施設、小中学校などを中心とした訪問コンサート、パレードを中心としたマーチング活動を行っています。アトラクションにおいて演奏し、大会を盛り上げます。

駒澤大学附属苫小牧高等学校吹奏楽局（太極拳交流大会）

とまこまいのＹＯＳＡＫＯＩソーランチーム「手鼓舞」の元メンバーが集まった会です。全国から来苫される選手の皆さんのために精一杯踊り、大会に華を添えます。

手鼓舞有志会（卓球・太極拳交流大会）

発足27年を迎えた会員600人の団体です。今回は64人の男女が、48式太極拳を基にして、前後左右に演武をあわせる難しさに挑戦し、太極拳交流大会を盛り上げます。

北海道太極拳連盟（太極拳交流大会）